授業科目 NO. 608 看護研究の基本

Introduction to Nursing Research

授業の形態: 講義

単位数(時間数): 2単位(30時間) 開講年次・学期: 3年次・前期

必修・選択の別: 必修

キーワード: 研究デザイン、量的研究、質的研究、文献クリティーク

1 金沢医科大学看護学部の到達目標 (全科目共通です)

- ① 豊かな人間性と倫理観
- ② 看護学の知識と技術、及び実践力
- ③ 地域志向を視野に入れた専門性の獲得
- ④ 生涯学習能力
- ⑤ 国際的視野の獲得

2 学 習 目 標

1) 一般目標 (GIO)

看護研究を実践するための基礎的知識を修得することを目標に、研究における基礎的知識と 看護学研究における主な研究デザイン、研究手法、研究に必要な倫理的姿勢など研究に関する 基礎的知識を理解する。文献を検索し、文献クリティークを行う。研究計画の立案方法、研究 計画や成果のプレゼンテーション方法を学ぶ。

- 2) 行動目標 (SBO) ※カッコ内の数字は上記の金沢医科大学看護学部の到達目標との関連を示す。
 - (1) 看護研究の必要性について述べられる。(④)
 - (2) リサーチクエスチョン、研究目的の設定方法を述べられる。(④)
 - (3) 文献の読み方を理解し、クリティークの方法を述べられる。(2)
 - (4) 看護研究における研究デザインの種類と特徴を述べられる。(②④)
 - (5) 研究における倫理的事項を列挙できる。(①)
 - (6) 量的研究の主な研究デザインの特徴、質問紙調査用紙の作成方法、量的データの分析方法を述べられる。(①②)
 - (7) 質的研究の主な研究デザインの特徴、質的データのデータ収集方法、質的データの分析 方法を述べられる。(①②)
 - (8) 量的・質的研究の研究手法を活かし、対象の権利を擁護した研究依頼文書・同意書の作成方法が述べられる。(①④)
 - (9) 研究計画の構成項目、立案方法が述べられる。(④)
 - (10) 研究におけるプレゼンテーション技法の留意点が述べられる。(④)
 - (11) 関連文献を複数精読し、1 つのテーマに対する文献検討の結果を記述できる。(②)

3 学 習 内 容

授業の内容については、授業計画に示す。

4 評 価

| 評価項目 | 評価割合 | |
|--------|------|--|
| 定期試験成績 | % | |
| 課題 | 90% | |
| レポート | % | |
| 授業態度 | % | |
| 小テスト | 10% | |
| その他 | % | |
| 合計 | 100% | |

(特記事項) 課題・小テスト実施は、授業の進捗状況で前後することがある。

5 教育担当者

科目責任者 : 平松 知子

教 授 平松 知子(老年看護学)
准 教 授 寺西 敬子(公衆衛生看護学)
准 教 授 北村 佳子(成人看護学)
准 教 授 大江 真人(精神看護学)

6 教育担当者の実務経験

担当教員は全員看護師としての実務経験を有している。

7 教 科 書

坂下玲子:系統看護学講座、別巻看護研究、医学書院

8 推薦参考書

授業時に、授業内容に応じた推薦参考書を紹介します。

9 準備学習に必要な時間及び具体的な学修内容

授業1コマにつき、事前学習・事後学習として計180分程度必要です。

1) それぞれの看護実践などから研究疑問を1つもち、それをベースにしながら、課題が出ます。 看護においてよく用いられる研究デザインの特徴や方法を理解して、研究疑問に取り組む必要 があります。回数が進むごとに、課題の難易度は上がっていくので、事後学習もしっかりと取 り組んでおくこと。

- 2) 課題は4名の担当教員からそれぞれ提示されます。指定した期日までに提出すること。
- 3) 興味のあるテーマや分野については図書館所蔵の学会誌や大学 HP: 学生・教職員・研修医共通のページから「文献検索・学習ツール」に入り、医中誌 Web などを利用して最新の文献を読み、研究手法について学びましょう。
- 4) 大学内や学部内には、多くの学会や研究会、セミナーなどの開催案内が掲示してあります。これらに参加することで、本科目での学修内容がさらに身に付きますので、挑戦してみてください。

10 課題(試験やレポート等)に関するフィードバック

- 1) 課題提示日および提出日は、授業の進行状況に応じて前後する場合があります。その場合には、 授業時に説明するとともに、電子シラバスには記載しますので確認ください。課題は返却しま すので、フィードバックのコメントをよく読んで下さい。
- 2) 小テストは返却しますので、間違った箇所を確認し復習しておきましょう。
- 3) 4年生の看護研究計画発表会は開講時間外ですが、来年度への準備として参加し、本科目で学んだことをもとに、4年生に質問してみてください。

11 履修上の注意事項

- 1) 配布資料は1つにファイルしておくことで、4年生の看護研究時に活用しやすくなります。
- 2) 3年生の本授業では看護研究に関する基本的知識を学びます。
- 3) 4年生の研究計画発表会には、研究の知識をもって、質疑応答にも積極的に参加しましょう。
- 4) 4年生の看護研究で実施予定である看護研究の計画書の立案時に役立つように授業内容を組み立ててあります。
- 5) 時間割は、変則的になっていますので、開講日に注意ください。
- 6) 課題提出方法は、科目担当教員によって異なります。提出方法を間違えないように注意しま しょう。電子シラバス上の提出は、機器トラブルに備え、早めに提出しましょう。

12 オフィスアワー等

随時訪問可能。但し、事前に各教員の都合を確認して下さい。

平松: hiramatu@kanazawa-med.ac.jp 寺西: k-tera@kanazawa-med.ac.jp 北村: kitamu@kanazawa-med.ac.jp 大江: oemasato@kanazawa-med.ac.jp

第3学年

看護研究の基本

| 学期 | 回数 | 開講日 | 時限 | 区分 | 講義·実習内容 | レポート/小テスト等 | 講座•科目群名 | 教員名 |
|----|----|-----------|----|----|--|---------------------|-----------------------------------|----------------------------|
| 前 | 1 | 4月09日 (火) | 2 | 講義 | ガイダンス 看護研究とは | | 老年看護学 | 平松教授 |
| 前 | 2 | 4月16日 (火) | 2 | 講義 | リサーチクエスチョンと研究目的 | | 老年看護学 | 平松教授 |
| 前 | 3 | 4月23日 (火) | 2 | 講義 | 文献レビューとクリティーク | 課題(15点) | 成人看護学 | 北村准教授 |
| 前 | 4 | 4月30日 (火) | 1 | 講義 | 研究における倫理的配慮 | | 成人看護学 | 北村准教授 |
| 前 | 5 | 5月14日 (火) | 1 | 講義 | 研究デザインの種類と特徴 | | 老年看護学 | 平松教授 |
| 前 | 6 | 5月14日 (火) | 2 | 講義 | 研究のプロセス | 課題(25点) | 老年看護学 | 平松教授 |
| 前 | 7 | 5月16日 (木) | 3 | 講義 | 量的研究のデザイン | | 公衆衛生看護学 | 寺西准教授 |
| 前 | 8 | 5月16日 (木) | 4 | 講義 | 量的研究の分析法 1 | | 公衆衛生看護学 | 寺西准教授 |
| 前 | 9 | 5月24日 (金) | 2 | 講義 | 量的研究の分析法 2 | 課題(25点) | 公衆衛生看護学 | 寺西准教授 |
| 前 | 10 | 7月09日 (火) | 2 | 講義 | 質的研究のデザイン | | 精神看護学 | 大江准教授 |
| 前 | 11 | 7月09日 (火) | 3 | 講義 | 質的データの収集と分析 1 | | 精神看護学 | 大江准教授 |
| 前 | 12 | 7月10日 (水) | 3 | 講義 | 質的データの収集と分析2 | 課題(25点) | 精神看護学 | 大江准教授 |
| 前 | 13 | 7月10日 (水) | 4 | 講義 | 研究計画書の作成方法 研究依頼文書・同意書の作成方法 研究におけるプレゼンテーション技法 | 小テスト(倫理的 配慮:10点) | 成人看護学 | 北村准教授 |
| 前 | 14 | 7月11日 (木) | 1 | 講義 | 研究実践報告 ~ 科目群1 教員から最新の研究成果と看護研究に 対する思い・考えを聞く | 意見交換 | 老年看護学,公衆衛 生看護学,成人看護 学,精神看護学 | 平松教授,寺西准教授,北村准教授,大江 准教授 |
| 前 | 15 | 7月11日 (木) | 2 | 講義 | 研究実践報告 ~ 科目群 2 教員から最新の研究成果と看護研究に 対する思い・考えを聞く | 意見交換 | 老年看護学,公衆衛 生看護学,成人看護 学,精神看護学 | 平松教授,寺西准教授,北村准教授,大江准教授 |